

生育期対応可能!!
 欠乏状態になる前に!

B作

ホウ素供給葉面散布資材

特許出願中



1kg

100g



特長

- 微量要素の中で水溶性ホウ素に重点を置いて配合しております。
- ホウ素の転流を促進する資材設計となっておりますので、通常の施用方法では転流されにくい内部組織でのホウ素欠乏対策にもご活用いただけます。

使用方法

- 500~1,000倍希釈を基本としてお使いください。
- 散布液が作物全体にいきわたるように十分な水量で散布してください。
- 気温・地温の上昇や多雨など、ホウ素欠乏の発生が予想される場合には予防的に前もってご使用ください。
- 欠乏状態になる前に、定期的な散布をお勧めします。

生産業者保証票 (抜粋)

登録番号	生第 100766号
肥料の種類	混合微量元素肥料
肥料の名称	SBホウ素葉面散布肥料
保証成分量 (%)	
水溶性マンガ	1.0
水溶性ほう素	19.5
水溶性苦土	8.0

製品荷姿

- 1kg袋×10袋=10kg箱
- (100g袋×10袋)/小箱×10箱=10kg箱

※詳しい作物別使用基準は裏面をご覧ください。

 **雪印種苗株式会社**

ホウ素供給葉面散布資材「B作」使用基準



ダイコン [対象となる生理障害: 黒芯・赤芯の内部障害]

処理時期 ^a	播種 25 日後	1 回目散布から 10 日後
処理方法 ^b	「B 作」200g/水 100L/10a を葉面散布	
期待される効果	根部肥大開始期のホウ素供給	根部へのホウ素供給

a) 生育期2回処理を基本とし、多少の前後(5日程度)は問題ありません。

b) 水量を変化させたい場合は、面積当りの資材量を一定としてください。



キャベツ・ハクサイ・レタス [対象となる生理障害: チップバーン、他の内部障害]

処理時期 ^a	結球初期 (中央に小さな結球が確認された時期)	1 回目散布から 10 日後
処理方法 ^b	キャベツ 「B 作」300g/水 100L/10a を葉面散布	
	ハクサイ 「B 作」200g/水 100L/10a を葉面散布	
	レタス 「B 作」100g/水 100L/10a を葉面散布	
期待される効果	作物全体へのホウ素供給	

a) 生育期2回処理を基本とし、多少の前後(5日程度)は問題ありません。

b) 水量を変化させたい場合は、面積当りの資材量を一定としてください。

c) キャベツ・ハクサイで障害がひどい場合は、2 回目以降も10日おきに処理してください。



ブロッコリー [対象となる生理障害: 内部障害・高温時の黒花症]

処理時期 ^a	着蕾初期(中央に小さな蕾が確認された時期)
処理方法 ^b	「B 作」100~200 g/水 100L/10a を葉面散布
期待される効果	花蕾全体へのホウ素供給

a) 多少の前後(3日程度)は問題ありません。

b) 水量を変化させたい場合は、面積当りの資材量を一定としてください。



トマト [対象となる生理障害: (カルシウム補給が十分な場合でも発生する)尻腐症]

処理時期 ^a	発生が懸念される花房の着蕾期	発生が懸念される期間中 7~10日ごとに定期散布
処理方法 ^b	「B 作」500 倍希釈液を作物全体に散布できる水量で葉面散布	
期待される効果	作物全体へのホウ素供給	

a) 多少の前後(5日程度)は問題ありません。

b) 作物の生育段階に合わせて水量を変化させてください(基準:100~300L/10a)。



お問い合わせ
ご注文は

発売元  雪印種苗株式会社

札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号 <http://www.snowseed.co.jp>